

①「発明の保護」の格差是正のための制度・運用の国際的調和

- ・ イノベーション促進のため、どこの国でも同じように「発明の保護」が適切に行われることが必要。
- ・ そのため、各国の制度の違いを一致させることと、制度の運用基準を一致させることを推進する。

②ビジネスリスク低減のための特許権の安定化

- ・ イノベーション促進のため、予見可能性の高い「発明の保護」の実現に向けた制度改革と運用改善を行う。
- ・ その結果として、不安定な「発明の保護」に基づくビジネスリスクを低減させる。

③イノベーションの変化に対応する改革の推進

- ・ 「発明の保護」がイノベーションの阻害要因とならないようにするために、不断の制度改革と運用改善を行う。

④制度利用者の負担軽減の推進

- ・ イノベーション促進のため、制度活用に起因する制度利用者の負担を軽減する制度改革、運用の改善を行い、制度利用を促進する。

⑤制度利用者の制度設計・運用への参加

- ・ イノベーション促進に特許制度、運用が適合するように、制度設計・運用に制度利用者が積極的に参加するシステムを構築する。

⑥イノベーションサイクル創出に向けた戦略の実行

- ・ イノベーションの成果を収益に繋ぎ、新たなイノベーションへ挑戦する「イノベーションサイクル」を作るため、独創的な発明の創出に挑戦すると共に、その基本技術を市場に結びつけるための戦略を実行する。